

2019年1月22日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
株式会社三菱 UFJ 銀行
アコム株式会社

バンクダナモンとバンクビーエヌピーの合併計画について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{ひらの のぶゆき}平野 信行、以下 MUFG）の連結子会社である株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 ^{みけ かねつぐ}三毛 兼承）が発行済株式総数の 40.0% を保有するインドネシア共和国（以下インドネシア）の大手商業銀行 PT Bank Danamon Indonesia, Tbk.（以下バンクダナモン）と MUFG の連結子会社^[1]であるアコム株式会社（代表取締役社長兼会長 ^{きのした しげよし}木下 盛好）が 67.59%出資する PT Bank Nusantara Parahyangan, Tbk.（以下バンクビーエヌピー）は、関係当局等からの許認可取得および各行の株主総会の承認を条件として合併すること（以下本合併）を公表いたしました^[2]。本合併後、三菱 UFJ 銀行は、本合併の存続会社であるバンクダナモンの発行済株式総数の 40%超を保有することが可能となります。

本合併によりシナジー効果の発揮が見込まれることから、両行の知見を融合し、インドネシアで事業展開されるお客さまに対し、MUFG グループとして総合的かつ比類ないサービスを提供してまいります。

また、三菱 UFJ 銀行は、本合併を通じたバンクダナモンへの出資により、拡大する同国内のリテールおよび中堅中小企業取引の事業基盤を確立するとともに、インドネシアへ進出を目指すお客さまおよび同地域での事業拡大を目指すお客さまにとって、より幅広い総合的なサービスを提供する事業基盤を確立し、インドネシアの経済発展に貢献してまいります。

^[1] 日本の会計基準ベース

^[2] 合併計画書（要約版）はこちらをご参照ください。

（ウェブサイトへのリンク） https://dana.mn/merger_plan_announcement_eng

以 上